



168HP EURORACK CASE

WORKFRAME168-UR

オーナーズ マニュアル

この度は弊社の製品をお買い求めいただき、誠にありがとうございます。
お客様が、すぐに音楽を楽しんでいただけますことを私たちは心から願っております。

製品に関する説明が必要と感じたときに、いつでも確認できるよう、
このオーナーズマニュアルは大切に保管してください。
万が一、紛失した場合には、弊社のホームページから最新版をダウンロードすることが可能です。(ダウンロード版は無償です)

© 2025 dotRed Audio Designs Co., Ltd.

Rev. J01

同梱品

はじめに付属の同梱品を確認してください。

オーナーズ・マニュアル (本書)



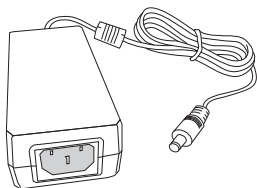
(POWERBASE-Reissue)



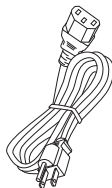
(BLONX)



電源アダプター



ACコード



変換アダプター



使用上のご注意



安全上のご注意をお守りいただき、ご使用ください。

本機には、過電圧保護機能や短絡保護機能等が備わっていますが、想定外の使用方法、使用条件を含めて動作を保証するものではありません。

以下の内容も使用前にご一読いただくことで、想定される故障や事故を未然に防ぐことの手助けとなります。

- 本機は屋内で使用することを前提にしています。
屋内であっても、水気や直射日光を避け、周囲温度が0℃以下や+35℃以上の環境では、安定した動作／性能の保証はできません。
また、湿度が85%を超える環境でも同様です。
- 電源アダプターは必ず、PSE認証済の物をご使用ください。
また、正しい使用方法以外でお使いのときに生じた故障や性能悪化は弊社の保証適用外となります。
- 本機や電源アダプターを改造したり、お客様ご自身で修理した場合には、保証期間に関係なく、弊社は一切の責任を負いません。
- モジュール側のヘッダーや接続ケーブルのコネクタが10ピンのときは、10ピンから16ピンに変換するケーブルで本機と接続してください。
- 本機の16ピンのヘッダーは1番ピンが-12Vとなる、ユーロラックの一般的な仕様になっています。ご使用の際は、モジュール側の仕様をご確認いただき、1番ピンが-12Vとなるように本機と接続してください。
- 皮脂や水分などで汚れた塗装面を清掃するときは、乾いた柔らかい布で汚れを拭きとることをお勧めします。溶剤が含まれている液体の使用は塗装を傷める原因となりますので、使用しないでください。
- 本機は平らな場所に置いてご使用ください。状況に応じて、すべり止めのマットを敷くなど、滑り落ちたり転倒するなどの事故を未然に防ぐ措置をとられることをお勧めします。



本体や電源アダプターが水に濡れてしまうと、感電の恐れがあるだけでなく、故障によって大きな事故につながる可能性があります。必ず、水が掛からない場所で使用するか、雨や飲料水などの水分から保護した上で、注意を払ってご使用ください。



万が一、異常な状態になったり、異常を感じたときは、速やかに電源アダプターのプラグをコンセントから抜いてください。また、そのまま使用を続けずに、購入されたお店や弊社にご相談ください。

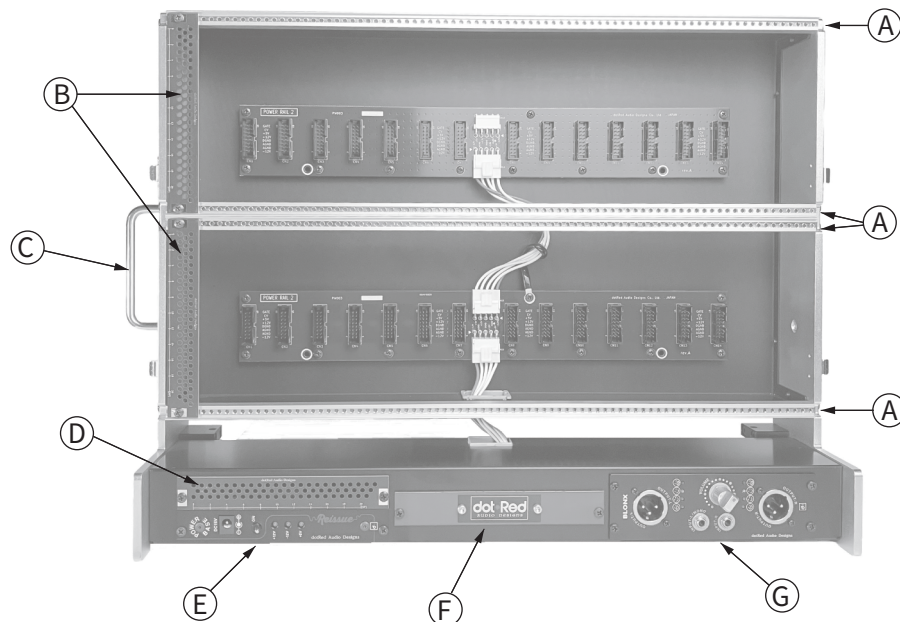
以下に異常な状態の例を示します。

- 本体や電源アダプターから異臭や煙が発生した。
- 本体や電源アダプターから炎や火花が発生した。
- POWERBASE-ReissueのステータスLEDが突然消灯した。
- ACケーブルが傷んで、ケーブルの被覆の一部から内部のワイヤーが見える。
- 電源アダプターの筐体が欠けていて内部が見えたり、ひび割れや変形によってプラグ部分が破損している。
- 落雷によって停電となり、停電から復帰しても、電源が正常に戻らない。

使用条件によってはPOWERBASE-Reissueが高温になります。熱くて触れないと感じた際は、電源OFFを電源スイッチの操作で行わずにACケーブルを抜いて対処してください。

再度電源をONにする、またはPOWERBASE-Reissueを取り外す場合は30分以上放置後、POWERBASE-Reissueの表面温度が下がった状態で行ってください。

各部の名称



(A) レール、バーナット

レール内部にモジュール取付用のバーナットが入ってます。
サイズがM3の“なべ小ねじ”や“バインドCタイト”と呼ばれるネジを使ってモジュールをレールへ固定します。

(B) ブランクパネル

4HPサイズのブランクパネルです。
最初にモジュールを取り付けるまでは、バーナットがレールから抜け落ちてしまうを防ぐ役目を持っています。

➡“モジュールの取付け”のセクションをお読みください。

(C) ハンドル

持ち運びの際に使用します。
お好みに応じて、反対側に取付けることも可能です。

➡“ハンドルの付け替え”のセクションをお読みください。

(D) 放熱スロット

デフォルトでブランクパネルが取り付けられています。
ブランクパネルの放熱孔から内部に溜まった熱気を排出して、POWERBASE-Reissueの能力をサポートします。

(E) メイン電源スロット

デフォルトで“POWERBASE-Reissue”が取り付けられています。
詳しくは、同梱の“POWERBASE-Reissue”のオーナーズ・マニュアルをお読みください。

(F) 4HPサブスロット

電源を必要としないモジュール用の4HPサイズのスロットです。
デフォルトで弊社ロゴパネルが取り付けられています。
ロゴパネルを外して、任意のモジュールを取付可能ですが、サイズは4HPに限定されます。
発熱の具合によっては、2台目の“POWERBASE-Reissue”をこちらに取り付けることが有効です。

➡“POWERBASE-Reissueの増設”のセクションをお読みください。

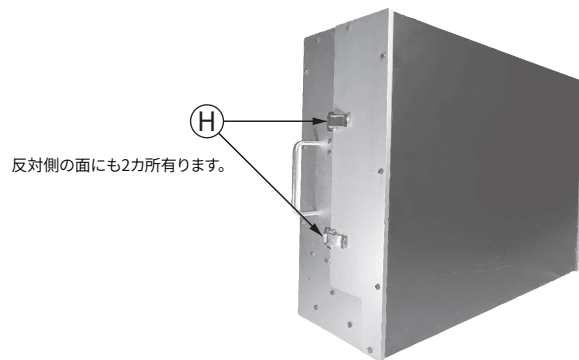
(G) 8HPサブスロット

デフォルトで“BLONX”が取り付けられています。
詳しくは、同梱の“BLONX”のオーナーズ・マニュアルをお読みください。
BLONXの代わりに任意のモジュールを取り付けることも可能です。

➡“8HPサブスロットの活用”のセクションをお読みください。

各部の名称(続き)

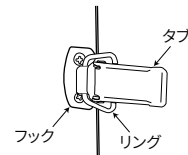
フロントカバーを装着した状態



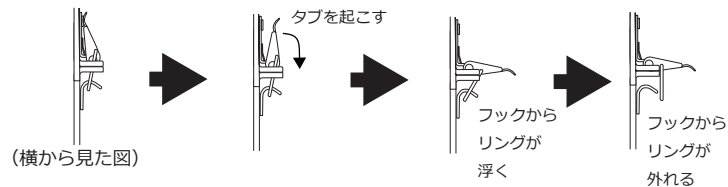
反対側の面にも2カ所あります。

(H) フロントカバーロック

フロントカバーを固定します。
左右に2カ所ずつ有ります。

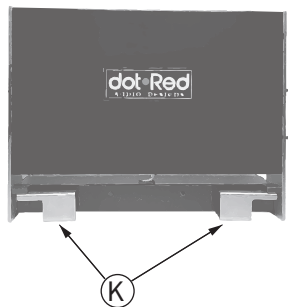


● ロックの外し方

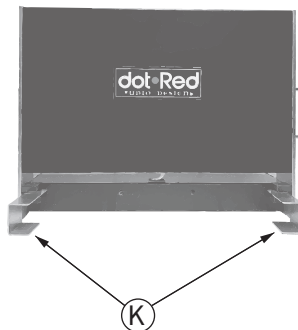


リア面

フットレスト収納時



フットレスト引き出し時



(K) フットレスト

パッチケーブルを挿したり、フロント側から力を掛けた時に
ケースが転倒するのを防ぐ役目を持っています。
持ち運び時は収納し、必要な時だけ引き出します。

➡詳しくは、“設置の際のアドバイス”のセクションをお読みください。

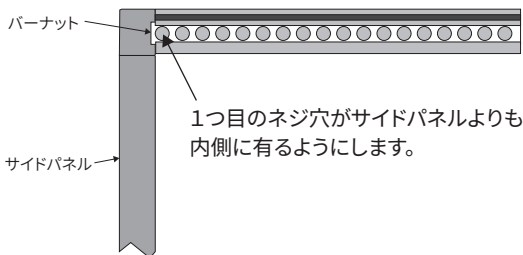
モジュールの取付け

- 168HPのエリアには、各段の左隅にブランクパネルが取り付けられています。このブランクパネルは、モジュールが1つも取り付けられていない時にバーナットの脱落を防止したり、フロントカバーが正常に取り付けられるためのバーナットの位置を固定する役割を持っています。

最初にモジュールを取り付ける位置が、ブランクパネルが有る位置にする場合は、ブランクパネルを外す前に、バーナットをネジやテープで仮固定しておくことをお勧めします。

最初にモジュールを取り付ける位置が、ブランクパネルの無い位置にの場合は、ブランクパネルを外さずに、空きスペースにモジュールを取り付けてからブランクパネルを外すことができます。

もしも、バーナットの位置が大きくずれたり、バーナットがレールから脱落した場合は、バーナットの先が下図で示す位置になる様に調整してください。（下図は本体左上の部分拡大した図です。他の箇所も同様に調整しましょう。）

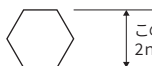


※取り外したブランクパネルは高熱になるモジュールの隣に取り付けたり、空きスペースのHP数を測定するなど、ご活用ください。

- モジュールを取り付ける際は、ネジを1カ所ずつ固く締めず、すべてのネジを仮締めしてから固く締めると、バーナットのネジ穴に無理な力が加わらないので、バーナットの損耗を最小限に抑えられます。

ハンドルの付け替え

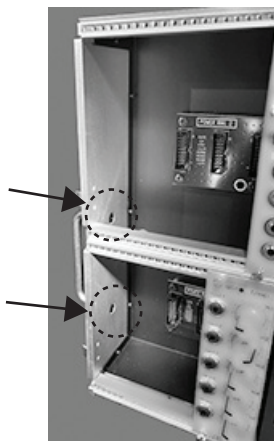
- 出荷時はハンドルが左側に取り付けられています。
このハンドルは、右側に付け替えることが可能です。
付け替えには、二面幅が**2mm**の六角レンチを使います。
(六角レンチはお客様にてご用意ください)



この寸法が二面幅です。(対辺とも言います)
2mmの物をご用意ください。

六角レンチの断面

ハンドルを固定しているボルトが
2カ所有ります。
六角レンチで、これらのボルトを
外します。



取り外したハンドルを反対側の面に取り付けます。
1カ所ずつボルトを締めますが、最初は緩めに締めておき、
2カ所ともボルトを取り付けてから、ボルトが回らなくなるまで
締めきってください。
ただし、ボルトを締めすぎると、怪我をする場合が有りますので、
ご注意ください。

ハンドルがガタついてきたと感じた場合は、ボルトが緩んでいることが
考えられます。その場合は、速やかにボルトを締めてください。

POWERBASE-Reissueの増設

- 出荷時はPOWERBASE-Reissueが1台、取り付けられています。
消費電流の大きいモジュールを多用したことで電流が不足すると
予想される場合は、2台目のPOWERBASE-Reissueを増設することが
可能です。

※2台目のPOWERBASE-Reissueは、弊社のロゴが付いた赤いパネルの
位置に取り付けます。

※標準装備のPOWERBASE-Reissueが下段の84HP、2台目が上段の
84HPのエリアに各々、電流を供給します。

《増設までの流れ》

①増設を希望されるお客様は、弊社にご連絡ください。



②弊社より、2台目のPOWERBASE-Reissueの購入代金と返送時の
送料についてご連絡致します。



③代金のご入金を確認したことをご連絡しますので、本機を弊社へ
着払いで送っていただきます。



④本機が到着しましたら、増設作業を実施します。



⑤増設作業が完了しましたら、お客様に本機を返送致します。

※弊社へ本機を送っていただく際に、お客様のモジュールが取り付けられて
いても問題ありませんが、弊社での作業時に一旦、取り外す場合があります。
細心の注意を払って作業をしますが、作業前後でお客様所有のモジュールの
動作確認はしませんので、ご心配な方はモジュールをすべて外した状態で
送っていただくことをお勧めします。

※作業期間は到着後2～3日以内を目安とします。

それ以上お待たせする事情が有る場合は、速やかにご連絡致します。

8HPサブスロットの活用

- 出荷時、8HPサブスロットには**BLONX**が取り付けられています。
この部分は、8HPまでの別のモジュールに入れ替えることが可能です。
ただし、モジュールの取付穴は4カ所しか有りませんので、同時に1つしかモジュールは取り付けられません。

＋ドライバーで、これら4つのネジを外します。



BLONXを手前に引き出し、16ピンのリボンケーブルを外して別のモジュールに付け替え、モジュールを取付けます。



BLONXに接続している16ピンのリボンケーブルは、標準搭載のPOWERBASE-Reissueに接続されています。
BLONXを別のモジュールと入れ替える際は、別のモジュールが必要とする電流とBLONXが必要とする電流の差分にご注意ください。

冬場の乾燥した時期の作業は、静電気がモジュールに印加されないようにお客様の人体に帯電した静電気を除電しながら作業してください。

製品仕様

◆フォーマット

EuroRack (Doepfer社A-100フォーマット)

168HP (84HP幅×2段) ※標準装備のモジュールを除く

◆電源部

電源アダプター (同梱品)

•AC入力: 100V~240V / 50~60Hz

•DC出力: +15V / 3.34A

出力プラグ: 外径φ5.5mm / 内径φ2.1mm

電源モジュール **POWERBASE-Reissue**

•DC入力: +15V (Typ.)

•DC出力: +12V 1200mA

-12V 1200mA

+5V 2000mA

※ケース内雰囲気温度+60℃以下にて。

◆外形寸法

(H) 336.3mm x (W) 476.6mm x (D) 161.5mm

※フロントカバー装着時

◆重量

約4kg ※フロントカバー装着時

故障かな?と思ったときは

下記の症状で本機が正常に動作しないときは、修理を依頼される前に、モジュールを1つずつ取り外しながら、その都度、電源をONにして、動作が正常に復帰するかどうかを確認していただくと、問題が解決しやすくなりますので、お試しください。

症 状

- ・電源スイッチをONにしても、POWERBASE-Reissue のステータス LED が点灯しない。
- ・POWERBASE-Reissue の LED が不規則に点滅する。
- ・無音のときにモジュールから出るノイズが突然大きくなった。
- ・モジュールから出る音が常にクリップしている（歪んでいる）。
- ・BLONX のレベルメーターは点灯するのにバランス出力から音が出ない。

考えられる原因

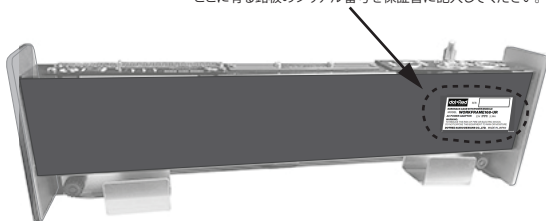
- ・取り付けたモジュールに不具合がある。
- ・モジュールへ供給可能な電力を超えている。
- ・モジュールを接続しているリボンケーブルが短絡 / 断線している。
- ・モジュール側のコネクターのピンアサインが不明確で逆向きに接続している。
- ・電源アダプターが故障している。
- ・電源ケーブルのプラグがきちんと挿し込まれていない。
- ・別の電源モジュールを接続している。
- ・ケースを変形させてしまい、ケースと電源が短絡している。
- ・ユーロラックでの使用が保証されていないモジュールを接続している。

POWERBASE-Reissue のオーナーズマニュアルもご一読いただき、取り付けたモジュールをすべて取り外しても、症状が改善しないときや、他のケースでは症状が出ないのに、本機だと症状が出ることが明らかな場合は、症状が出たときの状況や使用状態などをメモに書き留めておき、次ページに記載のお問い合わせ先へご連絡ください。

保証・アフターサービス

- ◆メーカー保証は購入日から1年間です。
この間に生じた不具合や故障の原因が、お客様の使用環境に問題が無く、故意な行為によるものでないことが明らかな場合は弊社が無償で修理することとします。
保証期間を過ぎた場合であっても、修理を依頼されるときは、保証書のページを切り取って、修理品と併せてご提示ください。
- ◆本製品の保守部品は可能な限り保存しておきますが、部品が入手不可能となってしまった場合、故障内容によっては修理ができないことがあります。
- ◆本製品の製造管理番号(シリアル番号)は、本体底面に貼られている銘板に記載されています。
この6桁の番号を保証書に記入してください。

ここに有る銘板のシリアル番号を保証書に記入してください。



※お問い合わせ先

弊社へのお問い合わせは下記よりご連絡ください。

電子メールアドレス:

contact@dotred-audio-designs.com

弊社ホームページURL:

<https://www.dotred-audio-designs.com/>

⇒サポートのお問い合わせフォームをご利用ください。

保証書



品名: WORKFRAME168-UR	
お客様	住所
	氏名
販売店	
保証期間1年間	購入日 年 月 日

◆保証書は、お買い上げ頂いた日付がわかるもの(レシートなど)と一緒に大切に保管してください。

本体底面に貼られたラベルに記載されている6桁のシリアル番号を下の枠内に記載してください。

SER.

--

■発売元

株式会社ドットレッドオーディオデザインズ

〒430-0946 静岡県浜松市中央区元城町218-8

<https://www.dotred-audio-designs.com>